親園小だより　和　No.11
令和４年２月２２日
親園小学校長　白石　一成

教育目標　自然と文化を愛し、心身ともに健康で知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童を育成する。　〇自ら学ぶ子ども　〇心豊かな子ども　〇心身をきたえる子ども

絵手紙教室

毎年この時期になると、６年生は、鈴木啓子先生を招き絵手紙教室を行います。保護者への感謝を込め、思い出の品とメッセージを１枚の紙に書き入れます。みんな真剣に取り組んでいました。この作品は、卒業式の会場にて御披露いたします。楽しみにお待ちください。

小中一貫教育

親園中学校区の小中一貫教育のねらいの一つに、「中一ギャップの解消」があります。解消の方策として中学校の先生が小学校に来て授業をするということを実施しています。

今年も２名の先生にお世話になりました。２月１日には、音楽の小林美穂先生に来ていただき、琴の演奏について学びました。２日には、理科の増居将也先生に来ていただき中学校で最初に学ぶ植物について授業を受けました。どちらの授業も子どもたちにとって進学の不安を和らげるものとなりました。

新入生保護者説明会

２月４日に来年度入学する新入生の保護者説明会を実施しました。来年度の入学生は、１９名となります。地域の皆様には、育成会の結成や通学班でお世話になると思います。よろしくお願いします。入学式は、４月１２日（火）です。

引き続き新型コロナウイルス感染症防止に御協力を

現在（２１日）のところ、学校閉鎖や学級閉鎖には至っていませんが、栃木県の毎日の感染者数も依然高いままです。マスク、消毒の徹底をはかっているところではありますが、気の緩みから、「鼻マスク」（口は隠れていますが、鼻が出ている状態）の子どもが見られます。御家庭でも声かけをお願いします。